

第2章 二宮町において想定される地震の規模・被害の状況

1. 想定される地震と規模

神奈川県域は、太平洋プレート、フィリピン海プレート、北米プレートが集中する位置にあるため地震が起りやすい地域です。

平成23年3月に発生した東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）は、強い揺れと巨大津波により、東北地方のみならず、県を含む東日本の太平洋側を中心に「想定外」の規模の地震による被害をもたらしました。

このことから、県では、東日本大震災後に得られた地震学の新たな知見に基づき、県に甚大な被害をもたらす可能性がある地震をすべて洗い出し、それらによる被害を想定するとともに、地震発生から被害が拡大していく様相を明らかにし「神奈川県地震被害想定調査報告書（平成27年3月）」として、公表しました。

この調査における想定地震は、県に及ぼす被害の量的・地域的な状況や、発生の切迫性などを考慮し、表2-1の地震を選定しています。なお、発生確率が極めて低く、県の防災行政やまちづくり行政などにおいて超長期的な対応となる地震や、国の被害想定において最新の知見による震源モデルが示されたものの被害量が想定されていない地震については、参考として被害等の想定が行われています。（表2-2）

表2-1 想定地震と規模・発生確率

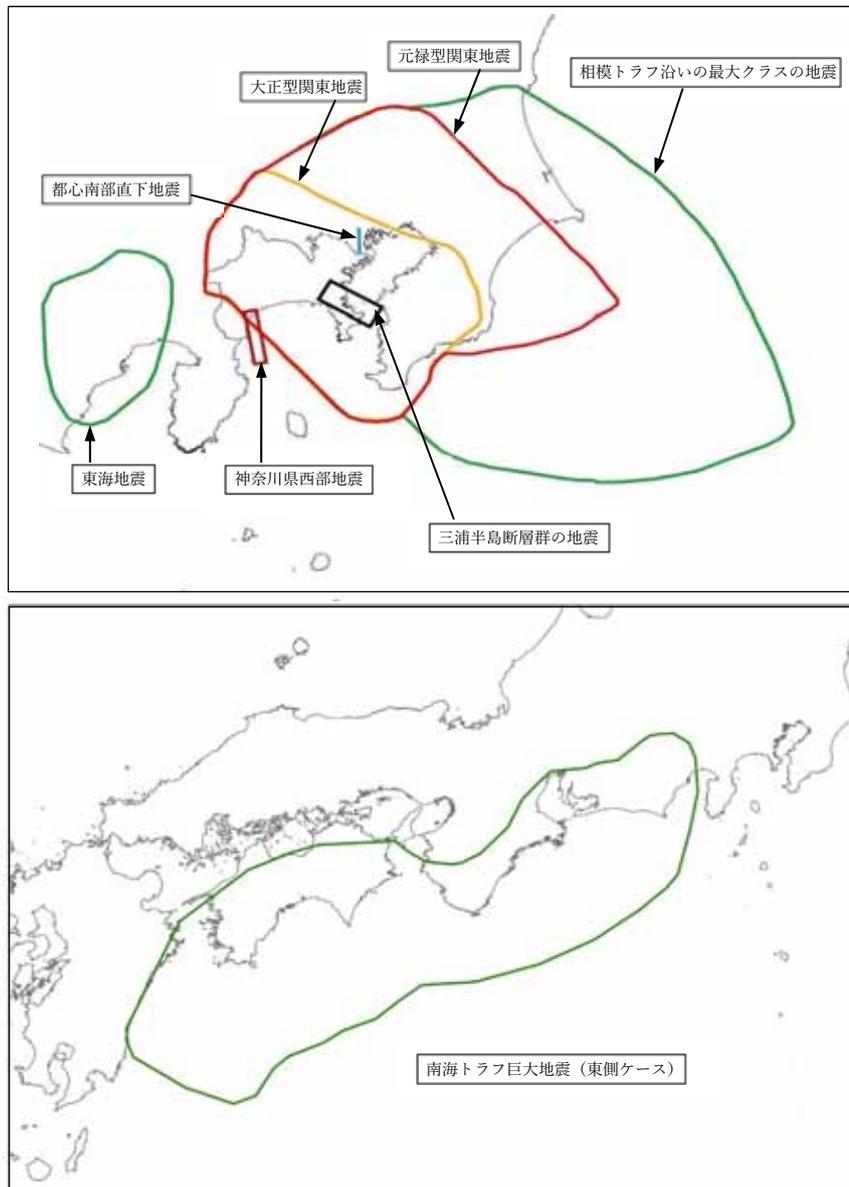
想定地震名	モーメント マグニチュード	県内で想定される最大震度	発生確率
都心南部直下地震	7.3	横浜市・川崎市を中心に 震度6強	(南関東地域のM7クラスの 地震が30年間で70%)
三浦半島断層群の地震	7.0	横須賀三浦地域で震度6強	30年以内 6~11%
神奈川県西部地震	6.7	県西地域で震度6強	(過去4百年の間に 同クラスの地震が5回発生)
東海地震	8.0	県西地域で震度6弱	(南海トラフの地震は 30年以内70%程度)
南海トラフ巨大地震	9.0	県西地域で震度6弱	(南海トラフの地震は 30年以内70%程度)
大正型関東地震	8.2	湘南地域・県西地域を中心に 震度7	30年以内 ほぼ0%~5% (2百年から4百年の 発生間隔)

出典：神奈川県地震被害想定調査報告書（平成27年3月）

表2-2 参考想定地震と規模・発生確率

想定地震名	モーメント マグニチュード	県内で想定される最大震度	発生確率
元禄型関東地震	8.5	湘南地域・県西地域を中心に 震度7	30年以内 ほぼ0% (2千年から3千年の 発生間隔)
相模トラフ沿いの最大 クラスの地震	8.7	県で震度7	30年以内 ほぼ0% (2千年から3千年あるいは それ以上の発生間隔)
慶長型地震	8.5	想定していない (津波による被害のみ想定)	評価していない
明応型地震	8.4	想定していない (津波による被害のみ想定)	評価していない
元禄型関東地震と国府津 -松田断層帯の連動地震	8.3	想定していない (津波による被害のみ想定)	評価していない

出典：神奈川県地震被害想定調査報告書（平成27年3月）



出典：神奈川県地震被害想定調査報告書（平成27年3月）

図2-1 想定地震の震源断層モデル（震源断層域）の位置

2. 被害想定結果

神奈川県地震被害想定調査では、11の地震（参考地震を含む）の被害予測を行っています。しかし、慶長型、明応型、及び元禄型関東地震と国府津－松田断層帯の連動地震の3つの参考地震については津波の被害のみを予測しています。ここでは、津波被害を除く8つの地震被害の予測結果を掲げます。

表 2-3 神奈川県地震被害想定結果（二宮町）

項目		都心南部直下地震	三浦半島断層群の地震	神奈川県西部地震	東海地震	南海トラフ巨大地震	大正型関東地震	元禄型関東地震(参考)	相模トラフ沿いの最大クラスの地震(参考)	
建物被害	全壊棟数(棟)	30	0	10	*	*	3,230	3,300	4,120	
	半壊棟数(棟)	380	0	270	80	240	2,430	2,410	2,070	
火災被害	出火件数(件)	0	0	0	0	0	10	10	20	
	焼失棟数(棟)	0	0	0	0	0	740	740	1,310	
死傷者数	死者数(人)	*	0	*	*	*	470	750	300	
	重症者数(人)	*	0	*	*	*	90	90	120	
	中等症者数(人)	60	0	50	20	40	580	580	750	
	軽症者数(人)	80	*	60	20	50	620	620	770	
避難者数	1日目～3日目(人)	560	0	450	190	420	15,950	16,060	19,110	
	4日目～1週間後(人)	560	0	450	190	420	14,170	14,290	17,700	
	1ヶ月後(人)	560	0	370	110	330	13,040	13,210	16,320	
要配慮者数	避難者	高齢者数(人)	70	0	50	20	50	1,910	1,920	2,290
		要介護者数(人)	20	0	10	*	10	490	490	580
	断水人口	高齢者数(人)	0	0	0	0	0	2,080	2,080	2,580
		要介護者数(人)	0	0	0	0	0	530	530	660
	家屋被害	高齢者数(人)	120	0	90	30	80	1,950	1,980	2,270
		要介護者数(人)	30	0	20	*	20	500	500	580
帰宅困難者数	直後(人)	800	800	800	800	800	800	800	800	
	1日後(人)	0	0	800	800	800	800	800	800	
	2日後(人)	0	0	0	0	0	800	800	800	
自力脱出困難者(要救出者)(人)		*	0	*	0	0	560	560	920	

出典：神奈川県地震被害想定調査報告書（平成27年3月）

※1：冬18時の想定。ただし、津波による被害は深夜0時の想定。

※2：*は、わずか（計算上0.5以上10未満） 0：計算上0.5未満は0とした。

※3：要配慮者のうち、高齢者は75歳以上を、要介護者は要介護3以上を対象としている。